

## 看護の力を発揮したまちづくり

### ～「子ども未来フォーラム大阪～広げようパパの育児休業～」開催を事例に～

パパの育児休業支援センター代表 〇古山陽一

#### 1. 活動方針・目的

当センターは、大阪市阿倍野区を拠点に、男性が同性の専門職から育児について学ぶ機会を保障するという活動方針のもと、地域の看護職の立場から、男性の育児参加を支援することを目的としたNPO団体である。

#### 2. 活動内容

平成25年度より阿倍野区子育て支援連絡会に加盟し、地域の子育て支援団体や社会福祉協議会、区役所の子育て支援課等とも協力して、男性が子育てに参加するまちづくりに取り組んでいる。

#### 3. 他の活動団体の参考となる事例

当センターは、平成25年8月に、阿倍野区社会福祉協議会の協力と教育委員会や行政機関、マスコミ、地元助産師会・看護協会の後援のもと、「子ども未来フォーラム大阪～広げようパパの育児休業～」を開催した。

当該フォーラムの開催にあたっては、地域の子育て支援団体や町会長らからも広報等、様々な面での協力を得、来賓として阿倍野区長にお越しいただく等、まちをあげての取り組みとなった。加えて、翌月に区役所で開催された「阿倍野区まちづくりフォーラム」では、当センター代表がパネリストとして招かれ、上記取り組みについての報告を行うこととなり、子育て世代に限らない地域のより幅広い層に対してもアピールすることができたと考える。また、こうした活動は、新聞・雑誌等のメディアによっても度々取り上げられ、その波及効果により、地域を越えて広く社会に対して発信することができている。

前回は、大阪市男女共同参画センターと共催で行った「パパの子育て講座」を事例として発表したが、地域における子育てネットワークの構築を課題としていた。そこで、今回の発表では、その後の展開について、本事例をもとに、課題を解決するにあたり、工夫した点や失敗した点、そこで得られた教訓等について報告したい。

#### 4. 今後の課題等

看護の力を発揮し、男性が子育てに参加するまちづくりに向けた取り組みを継続・発展させていくための課題としては、次のようなことが挙げられる。すなわち、さらなるネットワークの拡大と企業の協力、学校現場における若い層への教育の機会、大学等研究機関の「知」の活用、ボランティア活動に対する職場の理解と協力等である。

## 第9回 関西元気な地域づくり発表会

看護の力を発揮したまちづくり  
～「子ども未来フォーラム大阪～広げよう  
パパの育児休業～」開催を事例に～

平成26年3月1日(土)

パパの育児休業支援センター代表 古山陽一

## パパの育児休業支援センターとは

◇当センターは、大阪市阿倍野区を拠点に、地域の看護職の立場から、男性の育児参加を支援することを目的としたNPO団体です。

◇平成25年度より阿倍野区子育て支援連絡会に加盟し、地域の子育て支援団体や社会福祉協議会、区役所の子育て支援課等とも協力して、男性が子育てに参加するまちづくりに取り組んでいます。

# 設立一周年記念事業

平成25年度大阪府POV-市民活動会補助事業

## 子ども未来フォーラム大阪

# 広げよう!! パパの育児休業

イクメンという言葉も生まれ、男性が育児に参加するの社会的に許容されてきました。でも、まだ育児休業の取得率は低く、それが女性の継続就業や出生率に悪影響を与えているとも言われています。すでに生まれた子どもや、これから生まれてくる子どもの為に、知っていただき、情報をお届けします。

2013年8月24日(土) 14:00~16:30 (13:30受付開始)

会場挨拶 阿倍野区長 羽東 良祐 (はとう よしひろ)

**特別講演**

### 赤ちゃんから学ぶ、育つチカラ!

日本赤十字会 学童指導員  
阿倍野区立学童園  
小西 打郎

**基調講演**

### 子育てにおける看護の視点

パパの育児休業支援センター代表  
大阪府立大 学童園  
看護部  
吉沢 陽一

子どもが「イクメン」に  
未来を担う子ども達を  
育てる環境づくり

阿倍野区長 羽東 良祐  
「イクメン」発表者 橋本 隆子

**参加費** 無料 **定員** 100名 申し込み順(当日受付可) **会場** 阿倍野市民学習センター

申し込み方法 パパの育児休業支援センターのHPよりお申し込み下さい。  
定員に余裕のある場合には、当日会場での受付も行います。

問い合わせ パパの育児休業支援センター 担当 吉山 080-1492-4635

主催 パパの育児休業支援センター  
協力 阿倍野区社会福祉協議会  
後援 大阪府 大阪府 大阪府教育委員会 大阪労働局 NPO 大阪放送局  
ラジオ関西 大阪毎日新聞 大阪府看護協会 大阪府助産師会

◇当センター設立一周年記念  
事業として開催

◇平成25年8月24日(土)

主催：当センター

協力：阿倍野区社会福祉協議会

後援：大阪府看護協会、大阪府  
助産師会、大阪府教育委員  
会、大阪府、大阪労働  
局、大阪府、NHK大阪放  
送局、ラジオ関西、大阪日  
日新聞、共同通信社

# 子ども未来フォーラム大阪



# 阿倍野区役所や町会の掲示板



# 産経新聞

産経新聞の記事と広告のスクリーンショット。

**情報BOX** 男性の育児休業再考のフォーラム開催 「イクメン」という言葉が定着する一方、依然として男性の育児休業の取組率は低いまま。そこで、男性の育児休業を再考しようというフォーラム「子ども未来フォーラム大阪 びびよう/イクメンの育児休業」が23日午後2時から、大阪府阿倍野区役所の阿倍野市民学習センターで開催される。

主催はNPO「びびの育児休業支援センター」（大阪市）。代表で豊津節の古山謙一さんらが、男性の育児休業の推進と育児取得に関する支援を行うために昨年8月に設立。設立1年を機に、フォーラムを開催した。

当日は、「子育てにおける管理職の働きかた」の育児は特別なことじゃない」と題して古山さんが講演するほか、日本赤十字学芸団理事長で同志社大学の小西行郎教授が「赤ちゃんのつぶやき、育つチカラ」として特別講演を行う。

このほか、男性の育児休業推進の助成団体を招いてパネルディスカッションも開催。古山さんは「制度はあっても正しく理解してなかったり、自分ごととして考えない人が多い。より多くの人に理解してほしい」と話している。申し込み、問い合わせは同センターホームページ（<http://kubishiten.bokei.com/>）

**OMRON** 累計販売台数100万台突破！  
今49,800円...ご購入先着100名様に  
健康診断用電池（1パック6個入）  
プレゼント！  
肌色なりの  
耳に  
入る

**お子さんお孫さん大喜び！**  
昔話や歌を聞かせてくれるクマちゃん  
わらべ歌や童話、450種類を、忙しいパパ・ママに代わって読み聞かせ！  
子供の成長を  
喜ぶママの  
声かけをサポート

# 近畿地方整備局のメルマガ

●○○ 関西元気な地域づくり通信 ●○○

(1) 広げよう！！イクメンの輪☆☆(8/24(土)14:00～)

☆チェック☆↓↓

<http://ikujishien.jimdo.com/>

平成24年度第8回関西元気な地域づくり発表会で発表されましたパパの育児休業支援センターが『子ども未来フォーラム大阪』を開催されることとなりましたので、ご案内差し上げます。

# 大阪日日新聞



# 阿倍野区まちづくりフォーラム



## 【第1部】パネルディスカッション（パネリスト紹介）

“まちづくり”をテーマに、区内のさまざまな分野で活躍されているメンバーによる取り組み紹介と、活動の現状について意見交換を行います。



**金 恵果（さむい へよん）氏**  
阿倍野区建設推進会 賛助幹事 幹事長  
望之内保育園園長です。阿倍野地域の長手であり、法人内の3つの保育園が運営して、病児病後児保育、夜間（延長）保育、学童保育を行い、地域の保育ニーズに答えています。



**久保 久子（くぼ ひさこ）氏**  
陣出公民生委員協議会 主任児童委員  
阿倍野区民生委員協議会副団長地区の主任児童委員、地域の児童福祉を担う。乳幼児から学童期までの子どもの保育、障害児を支援し、障害児を支援しています。



**金光 健二（くろみつ しんじ）氏**  
阿倍野区民生委員協議会 会長  
阿倍野区民生委員協議会代表です。児童福祉と地域福祉を協働、実践しています。地域の課題をもっと持ち、課題も地域住民として認知されるよう、様々な取り組みを進めています。



**高橋 善介（たかおか しょうすけ）氏**  
常盤地域活動協議会 会長  
平成14年に中高生になり、平成22年に連合幹事長に選ばれ、現在に至っています。平成25年4月より、常盤地域活動協議会を引き継ぎ、若い世代の担い手になっています。



**田中 直也（たなか なおや）氏**  
尼崎佳住会 尼崎町支店 支店長  
「地域商標は本業の1つである」という商標の目的のもと、「子どもの発育」「高齢者イベントへの参加」「0歳生への産院見学」等の活動を通じて地域と関わっています。



**古山 陽一（ふるやま よういち）氏**  
パパの育児休業支援センター 代表  
1979年生まれ。大阪市立大学商学専攻。育児休暇後の2012年8月、パパの育児休業支援センターを設立し代表となる。大阪市男女共同参画推進委員（2013年8月〜）



**山本 英夫（やまもと ひでお）氏**  
長生地域活動協議会 防災防犯部 部長  
長生地域では、地域活動協議会の防災防犯部部長、まちづくりのリーダーの格。田辺大助のやしろを、田辺大助のやしろに参拝しています。

（五十歳代）

## 【第2部】三者対談

第1部のパネルディスカッションをもとに、参加者全員が意見を交換する人々を囲む新しいコミュニティのカタチについて、一緒に考えよう！



**石田 篤司（いしだ あつし）氏**  
徳山学院大学 社会学部教授  
地域の新しいカタチを探求し、ポテンシャルを最大限に引き出す。ポテンシャルを最大限に引き出す。ポテンシャルを最大限に引き出す。ポテンシャルを最大限に引き出す。



**清水 明（しみず あきら）氏**  
パパの育児休業支援センター 代表  
「パパの育児休業支援センター」の代表。パパの育児休業支援センターの代表。パパの育児休業支援センターの代表。



**代表 古山 陽一（ふるやま よういち）氏**  
阿倍野区民生委員協議会 会長  
阿倍野区民生委員協議会副団長地区の主任児童委員、地域の児童福祉を担う。乳幼児から学童期までの子どもの保育、障害児を支援し、障害児を支援しています。

# パパの育児休業支援センター

- ◆ 今後の予定  
あべのハルカス近鉄本店街ステーションにて活動予定
- ◆ 活動の詳細はホームページ <http://ikujishien.jimdo.com> をご覧ください。

- ◆ 連絡先  
代表 古山陽一（ふるやま よういち）  
E-mail: [ikujishien@gmail.com](mailto:ikujishien@gmail.com)